For immediate use **Press Release**

日本TCS、クラウドストライクと提携し、マネージドEDRサービスの提供を開始

AIテクノロジーを活用したマネージドサービスにより、グローバル企業のお客さまに向けて
脅威検出と対応能力を強化

2025年5月28日： 日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：サティシュ・ティアガラジャン、以下、日本TCS）は、クラウドストライク（CrowdStrike）とのパートナーシップを拡大し、CrowdStrike Falcon® サイバーセキュリティプラットフォームを活用したマネージドEDR*サービス「**TCS HaVEN™（ヘイブン）EDR（powered by CrowdStrike）**」の提供を開始しました。

**Endpoint Detection and Response*：サイバー脅威をネットワークの末端で検知・対応するセキュリティ対策手法。

TCS HaVEN EDR (powered by Crowdstrike) は、ライセンス、設計、導入、構成、監視、脅威検出分析、レポート、脅威の封じ込め、サポートを含むオールインワンのバンドルサービスです。これにより、日本TCS は子会社や海外拠点を抱えるグローバル企業のお客さまをサポートし、ひとつの傘の下で保護と可視性を強化します。特に各国ごとに個別のスケジュールでセキュリティを増強したいと考える子会社や海外法人を擁するグローバル企業のお客さまにとって有益で、全ユーザーに対し定額のサービス料金を設定しています。

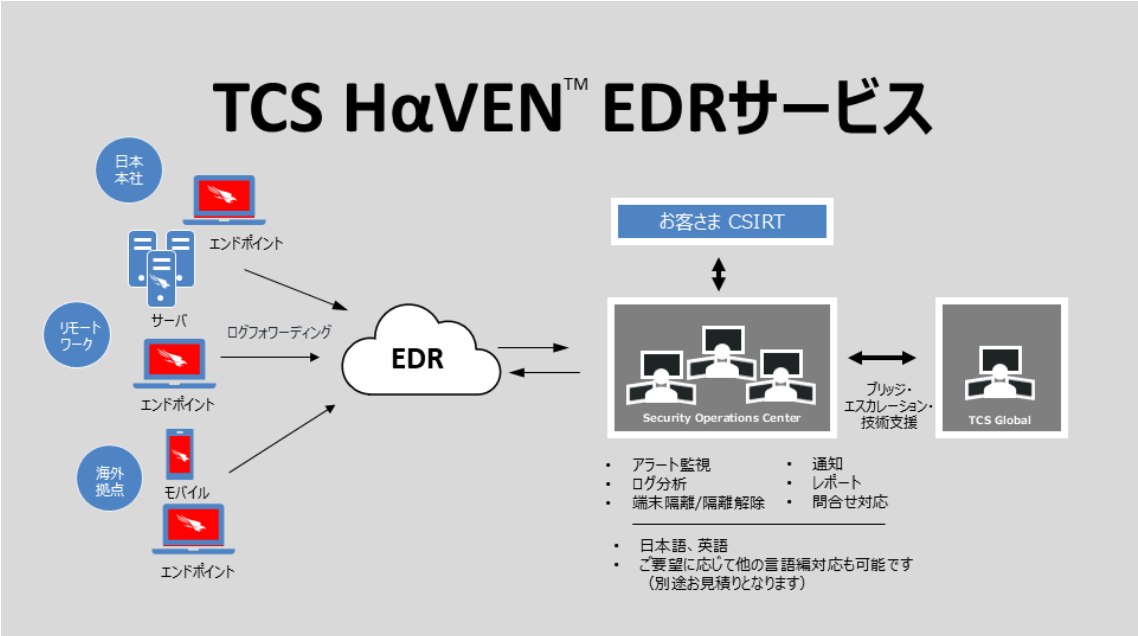
今回のパートナーシップはTCSとクラウドストライクの業界最先端のAIネイティブテクノロジーを活用し、さまざまな業界のお客さまのサイバーレジリエンスを強化し、ドメインに重点を置いたイノベーションを推進することを目的としています。

クラウドストライクの技術を採用した本サービスにより、企業のセキュリティチームは脅威の検出と対応に要する時間を短縮できます。

ハイパースケーラーの高度な脅威検出機能と TCS の文脈的知識*を組み合わせることで、継続的なセキュリティ監視と迅速な対応が可能になります。またTCS EDR サービスは、CrowdStrike Falcon®サイバーセキュリティプラットフォームの機能を活用し、ポリシーを適用して侵害を阻止することで、グローバル環境全体の可視性とガバナンスを強化します。

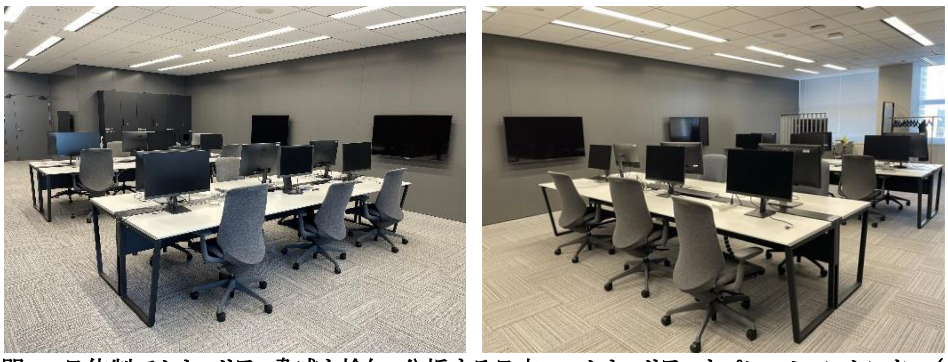
**Contextual Knowledge*：お客さまが置かれたさまざまな状況において適用すべき最適な知見。

TCS HαVEN™ EDR (powered by Crowdstrike) サービス概要



日本TCS 最高情報セキュリティ責任者（CISO） 兼 サイバーセキュリティ統括本部長の三好一久は、次のように述べています。
「国内で好評をいただいているTCS HaVENに新たなソリューションが加えられたことを喜ばしく思います。かつてなくグローバルスケールでのセキュリティの可視化とガバナンスが求められる中、守るべき全ての領域に対しシンプルにアプローチできることはとても重要です。当社のグローバルパートナーでもあるクラウドストライクの技術を活用した本サービスはシングルエージェントでサイバーハイジーンからインシデントの検知・対応にいたるまで、オールインワンで網羅できます。」

CrowdStrike アジア太平洋・日本地域チャネル担当バイスプレジデントのジョン・フォックス（Jon Fox）氏は次のように述べています。
「TCSのような市場を牽引するパートナーがCrowdStrikeのAIネイティブなFalconプラットフォームを基盤とした専門的サービスを提供することによって、当社のソリューションは、セキュリティ侵害の阻止において市場において最も信頼性のあるサイバーセキュリティソリューションとなっています。CrowdStrikeとTCSは強固なグローバルパートナーシップを築き、巧妙化するサイバー脅威に対抗する上でお客さまが必要とする高度なサイバーセキュリティ技術や専門的知見、さらに運用の簡便性を提供しています。このパートナーショップを日本に拡大できることを大変嬉しく思います。これにより、日本国内外の企業のセキュリティ態勢がさらに強化されるでしょう」



24時間365日体制でセキュリティ脅威を検知・分析する日本TCS セキュリティオペレーションセンター（SOC）

以上

クラウドストライク（CrowdStrike）について

グローバルサイバーセキュリティのリーダーであるCrowdStrike（Nasdaq：CRWD）は、エンドポイント、クラウドワークロード、アイデンティティ、データといった企業リスクを考える上で重要な領域を保護する世界最先端のクラウドネイティブのプラットフォームにより、現代のセキュリティを再定義しています。
CrowdStrike Falcon®プラットフォームは、CrowdStrike Security Cloudとワールドクラスの AIを搭載し、リアルタイムの攻撃指標、脅威インテリジェンス、進化する攻撃者の戦術、企業全体からの充実したテレメトリーを活用して、超高精度の検知、自動化された保護と修復、精鋭による脅威ハンティング、優先付けられた脆弱性の可観測性を提供します。
Falconプラットフォームは、軽量なシングルエージェント・アーキテクチャを備え、クラウド上に構築されており、迅速かつスケーラブルな展開、優れた保護とパフォーマンス、複雑さの低減、短期間での価値提供を実現します。
CrowdStrike：We Stop Breaches
詳細はこちら：www.crowdstrike.jp
ソーシャルメディア：Blog | Twitter | LinkedIn | Facebook | Instagram
無料トライアル：https://go.crowdstrike.com/try-falcon-prevent-jp.html

日本タタ・コンサルタンシー・サービシズ（日本TCS）について

日本TCSは、ITとデジタル技術を活用し、ビジネス、テクノロジー、エンジニアリングの分野にまたがるサービス・ソリューションを提供しています。日本の商慣習や日本企業の強みへの深い理解に基づいた日本TCS独自の「日本企業専用デリバリーモデル（Japan-centric Delivery Model：JDM）」を構築し、タタコンサルタンシーサービス（TCS）の確かな知見と実績をもって日本のお客さまのビジネスを支援します。

日本の各拠点およびインドの「日本企業専用デリバリーセンター（Japan-centric Delivery Center：JDC）」では、総勢1万人のプロフェッショナル人材がシームレスに協働し、柔軟なスケーラビリティと豊富なケイパビリティをもってさまざまなビジネス課題の解決に取り組んでいます。「*Gateway to Globalization*（グローバル競争力を獲得するためのゲートウェイ）」、また「*Catalyst for Technology-led Business Innovation*（テクノロジーを駆使し、ビジネス変革を触発するカタリスト）」となることをビジョンに掲げ、ビジネスの成長と変革を通じたお客さまのパーパスの実現に尽力します。

日本TCSの詳細については、www.tcs.comをご覧ください。